

# 平成 21 年度 実施設計単価表

平成 21 年 4 月

山 梨 県 県 土 整 備 部

# 1. 労務単価

## 1-1 平成21年度 公共工事労務単価(51職種)

(単位:円/人)

職 種	割増対象賃金比	4月1日	職 種	割増対象賃金比	4月1日
特殊作業員	0.883	16,800	高級船員	0.749	22,900
普通作業員	0.934	14,400	普通船員	0.791	17,100
軽作業員	0.958	10,600	潜水士	0.907	26,400
造園工	0.874	15,400	潜水連絡員	0.939	18,200
法面工	0.945	17,000	潜水送気員	0.948	18,000
とび工	0.925	16,900	山林砂防工	0.919	21,400
石工	0.982	20,100	軌道工	0.950	29,600
ブロック工	0.955	20,100	型枠工	0.966	17,600
電工	0.767	18,300	大工	0.954	18,500
鉄筋工	0.959	17,100	左官	0.964	17,600
鉄骨工	0.855	16,800	配管工	0.847	17,800
塗装工	0.898	17,500	はつり工	0.905	16,700
溶接工	0.908	19,600	防水工	0.883	17,500
特殊運転手	0.866	17,700	板金工	0.882	16,700
一般運転手	0.844	15,100	タイル工	0.961	18,000
潜かん工	0.918	21,300	サッシ工	0.830	16,900
潜かん世話役	0.833	24,800	屋根ふき工	0.940	15,900
削岩工	0.843	16,900	内装工	0.861	18,100
トンネル特殊工	0.978	19,500	ガラス工	0.777	16,500
トンネル作業員	0.972	15,900	建具工	0.855	15,600
トンネル世話役	0.955	21,000	ダクト工	0.853	15,700
橋梁特殊工	0.976	20,700	保温工	0.894	17,000
橋梁塗装工	0.962	21,300	建築ブロック工	0.915	17,800
橋梁世話役	0.929	22,700	設備機械工	0.814	18,000
土木一般世話役	0.864	19,700	交通誘導員 A	0.891	9,400
			交通誘導員 B	0.930	8,500

- 注) 本単価は、公共工事の工事費の積算に用いるためのものであり、下請契約等における労務単価を拘束するものではない。  
 注) 本単価は労働者に支払われる賃金に係わるものであり、例えば、交通誘導員の単価については、警備会社に必要な諸経費(現場管理費及び一般管理費等)は含まれていない。  
 注) 本単価は所定労働時間内8時間当たりの単価である  
 注) 時間外、休日及び深夜の労働についての割増賃金、各職種の通常の作業条件または作業内容を超えた労働に対する手当等は含まれない。  
 注) 同一職種単価は次のとおり 機械工＝溶接工 助手＝普通作業員

## 2. 生コンクリート

### (1) 国中1

(円/m3)

品名	規格	単位	4月1日	月日	月日
生 コ ン ク リ ー ト	18-8-25(20) BB	m3	10,300		
	18-8-25(20) BB (W/C60%以下)	m3	10,600		
	21-8-25(20) N	m3	10,600		
	21-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	11,000		
	21-8-25(20) BB	m3	10,600		
	21-8-25(20) BB (W/C55%以下)	m3	11,000		
	24-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	11,000		
	24-8-25(20) BB (W/C55%以下)	m3	11,000		
	30-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	11,800		
	18-8-40 BB	m3	10,300		
	18-8-40 BB (W/C60%以下)	m3	10,600		
	18-5-40 BB	m3	10,300		
	18-5-40 BB (W/C60%以下)	m3	10,600		
	18-12-40 N	m3	10,300		
	18-12-40 N (W/C60%以下)	m3	10,600		
	18-12-40 BB	m3	10,300		
	18-12-40 BB (W/C60%以下)	m3	10,600		
	19.5-8-40BB (W/C60%以下)	m3	10,600		
	21-12-40 N	m3	10,600		
	21-12-40 N (W/C55%以下)	m3	11,000		
	21-12-40 BB	m3	10,600		
	21-12-40 BB (W/C55%以下)	m3	11,000		
	曲げ 4.5-2.5-40 BB	m3	13,200		
	曲げ 4.5-6.5-40 BB	m3	13,200		
	18-5-25(20)N	m3	10,300		
	18-5-25(20)N (W/C60%以下)	m3	10,600		
	21-12-25(20)N	m3	10,600		
	21-12-25(20)N (W/C55%以下)	m3	11,000		
	21-15-25(20)N	m3	10,800		
	21-15-25(20)N (W/C55%以下)	m3	11,200		
	24-5-40N (W/C55%以下)	m3	11,000		
	18-8-40BB (C=230kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネルインパート工	m3	10,600		
	18-8-40BB (C=240kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネル覆工	m3	10,600		
18-15-40BB (C=270kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネル覆工	m3	11,200			

注)1. 中北建設事務所管内、峡東建設事務所管内のうち旧山梨市、笛吹市、芦川村の区域、峡南建設事務所管内とする。

注)2. 上記の価格に(6)生コンクリートの運搬費を加算する。

注)3. 平成18年10月より水セメント比を指定。

## (2) 国中2

(円/m3)

品名	規格	単位	4月1日	月日	月日
生 コン クリ ート	18-8-25(20) BB	m3	10,950		
	18-8-25(20) BB (W/C60%以下)	m3	11,250		
	21-8-25(20) N	m3	11,250		
	21-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	11,650		
	21-8-25(20) BB	m3	11,250		
	21-8-25(20) BB (W/C55%以下)	m3	11,650		
	24-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	11,650		
	24-8-25(20) BB (W/C55%以下)	m3	11,650		
	30-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	12,450		
	18-8-40 BB	m3	10,950		
	18-8-40 BB (W/C60%以下)	m3	11,250		
	18-5-40 BB	m3	10,950		
	18-5-40 BB (W/C60%以下)	m3	11,250		
	18-12-40 N	m3	10,950		
	18-12-40 N (W/C60%以下)	m3	11,250		
	18-12-40 BB	m3	10,950		
	18-12-40 BB (W/C60%以下)	m3	11,250		
	19.5-8-40BB (W/C60%以下)	m3	11,250		
	21-12-40 N	m3	11,250		
	21-12-40 N (W/C55%以下)	m3	11,650		
	21-12-40 BB	m3	11,250		
	21-12-40 BB (W/C55%以下)	m3	11,650		
	曲げ 4.5-2.5-40 BB	m3	13,850		
	曲げ 4.5-6.5-40 BB	m3	13,850		
	18-5-25(20)N	m3	10,950		
	18-5-25(20)N (W/C60%以下)	m3	11,250		
	21-12-25(20)N	m3	11,250		
	21-12-25(20)N (W/C55%以下)	m3	11,650		
	21-15-25(20)N	m3	11,450		
	21-15-25(20)N (W/C55%以下)	m3	11,850		
	24-5-40N (W/C55%以下)	m3	11,650		
	18-8-40BB (C=230kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネルインパート工	m3	11,250		
	18-8-40BB (C=240kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネル覆工	m3	11,250		
18-15-40BB (C=270kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネル覆工	m3	11,850			

注)1. 峡東事務所管内のうち、甲州市、山梨市牧丘町、三富の区域とする。

注)2. 上記の価格に(6)生コンクリートの運搬費を加算する。

注)3. 平成18年10月より水セメント比を指定。

## (3) 郡内1

(円/m3)

品名	規格	単位	4月1日	月日	月日
生 コ ン ク リ ー ト	18-8-25(20) BB	m3	13,450		
	18-8-25(20) BB (W/C60%以下)	m3	13,750		
	21-8-25(20) N	m3	13,750		
	21-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	14,050		
	21-8-25(20) BB	m3	13,750		
	21-8-25(20) BB (W/C55%以下)	m3	14,050		
	24-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	14,050		
	24-8-25(20) BB (W/C55%以下)	m3	14,050		
	30-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	14,650		
	18-8-40 BB	m3	13,450		
	18-8-40 BB (W/C60%以下)	m3	13,750		
	18-5-40 BB	m3	13,450		
	18-5-40 BB (W/C60%以下)	m3	13,750		
	18-12-40 N	m3	13,600		
	18-12-40 N (W/C60%以下)	m3	13,950		
	18-12-40 BB	m3	13,600		
	18-12-40 BB (W/C60%以下)	m3	13,950		
	19.5-8-40BB (W/C60%以下)	m3	13,750		
	21-12-40 N	m3	13,950		
	21-12-40 N (W/C55%以下)	m3	14,350		
	21-12-40 BB	m3	13,950		
	21-12-40 BB (W/C55%以下)	m3	14,350		
	曲げ 4.5-2.5-40 BB	m3	15,250		
	曲げ 4.5-6.5-40 BB	m3	15,450		
	18-5-25(20)N	m3	13,450		
	18-5-25(20)N (W/C60%以下)	m3	13,750		
	21-12-25(20)N	m3	13,950		
	21-12-25(20)N (W/C55%以下)	m3	14,350		
	21-15-25(20)N	m3	14,150		
	21-15-25(20)N (W/C55%以下)	m3	14,550		
	24-5-40N (W/C55%以下)	m3	14,050		
	18-8-40BB (C=230kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネルインパート工	m3	13,750		
	18-8-40BB (C=240kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネル覆工	m3	13,750		
18-15-40BB (C=270kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネル覆工	m3	14,550			

注)1. 富士・東部建設事務所吉田支所管内のうち、西桂町、道志村を除いた区域とする。

注)2. 上記の価格に(6)生コンクリートの運搬費を加算する。

注)3. 平成18年10月より水セメント比を指定。

## (4) 郡内2

(円/m3)

品名	規格	単位	4月1日	月日	月日
生 コン クリ ート	18-8-25(20) BB	m3	13,450		
	18-8-25(20) BB (W/C60%以下)	m3	13,750		
	21-8-25(20) N	m3	13,750		
	21-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	14,050		
	21-8-25(20) BB	m3	13,750		
	21-8-25(20) BB (W/C55%以下)	m3	14,050		
	24-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	14,050		
	24-8-25(20) BB (W/C55%以下)	m3	14,050		
	30-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	14,650		
	18-8-40 BB	m3	13,450		
	18-8-40 BB (W/C60%以下)	m3	13,750		
	18-5-40 BB	m3	13,450		
	18-5-40 BB (W/C60%以下)	m3	13,750		
	18-12-40 N	m3	13,600		
	18-12-40 N (W/C60%以下)	m3	13,950		
	18-12-40 BB	m3	13,600		
	18-12-40 BB (W/C60%以下)	m3	13,950		
	19.5-8-40BB (W/C60%以下)	m3	13,750		
	21-12-40 N	m3	13,950		
	21-12-40 N (W/C55%以下)	m3	14,350		
	21-12-40 BB	m3	13,950		
	21-12-40 BB (W/C55%以下)	m3	14,350		
	曲げ 4.5-2.5-40 BB	m3	15,250		
	曲げ 4.5-6.5-40 BB	m3	15,450		
	18-5-25(20)N	m3	13,450		
	18-5-25(20)N (W/C60%以下)	m3	13,750		
	21-12-25(20)N	m3	13,950		
	21-12-25(20)N (W/C55%以下)	m3	14,350		
	21-15-25(20)N	m3	14,150		
	21-15-25(20)N (W/C55%以下)	m3	14,550		
	24-5-40N (W/C55%以下)	m3	14,050		
	18-8-40BB (C=230kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネルインパート工	m3	13,750		
	18-8-40BB (C=240kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネル覆工	m3	13,750		
	18-15-40BB (C=270kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネル覆工	m3	14,550		

注)1. 富士・東部建設事務所管内のうち大月市、上野原市、都留市、西桂町、道志村の区域とする。

注)2. 上記の価格に(6)生コンクリートの運搬費を加算する。

注)3.平成18年10月より水セメント比を指定。

## (5) 小菅・丹波山

(円/m3)

品名	規格	単位	4月1日	月日	月日
生 コ ン ク リ ー ト	18-8-25(20) BB	m3	16,050		
	18-8-25(20) BB (W/C60%以下)	m3	16,350		
	21-8-25(20) N	m3	16,450		
	21-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	16,750		
	21-8-25(20) BB	m3	16,350		
	21-8-25(20) BB (W/C55%以下)	m3	16,650		
	24-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	16,750		
	24-8-25(20) BB (W/C55%以下)	m3	16,650		
	30-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	17,350		
	18-8-40 BB	m3	16,000		
	18-8-40 BB (W/C60%以下)	m3	16,300		
	18-5-40 BB	m3	16,000		
	18-5-40 BB (W/C60%以下)	m3	16,300		
	18-12-40 N	m3	16,300		
	18-12-40 N (W/C60%以下)	m3	16,600		
	18-12-40 BB	m3	16,200		
	18-12-40 BB (W/C60%以下)	m3	16,500		
	19.5-8-40BB (W/C60%以下)	m3	-		
	21-12-40 N	m3	16,600		
	21-12-40 N (W/C55%以下)	m3	16,900		
	21-12-40 BB	m3	16,500		
	21-12-40 BB (W/C55%以下)	m3	16,800		
	曲げ 4.5-2.5-40 BB	m3	17,450		
	曲げ 4.5-6.5-40 BB	m3	17,450		
	18-5-25(20)N	m3	-		
	18-5-25(20)N (W/C60%以下)	m3	-		
	21-12-25(20)N	m3	16,650		
	21-12-25(20)N (W/C55%以下)	m3	16,950		
	21-15-25(20)N	m3	16,650		
	21-15-25(20)N (W/C55%以下)	m3	16,950		
	24-5-40N (W/C55%以下)	m3	16,700		
	18-8-40BB (C=230kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネルインパート工	m3	16,300		
	18-8-40BB (C=240kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネル覆工	m3	16,300		
18-15-40BB (C=270kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネル覆工	m3	16,800			

注)1. 富士・東部建設事務所管内のうち小菅村及び丹波山村の区域とする。

注)2. 上記の価格に(6)生コンクリートの運搬費を加算する。

注)3.平成18年10月より水セメント比を指定。

(6) 生コンクリート運搬費

(円/m3)

事務所区分	地 域	運 搬 費	
中北建設事務所	林道御岳線の起点から林道野猿谷線との分岐まで	500	
	林道塔岩線沿線		
	林道野猿谷線沿線		
	林道南アルプス線と林道芦安線との分岐以遠		
	林道櫛形山線のうち林道桃の木鳩打線との分岐以遠(林道南高尾線を除く)から、市町村界まで、並びに、林道桃の木鳩打線、林道鳩打線沿線		
	林道御庵沢小武川線起点以遠		
	林道木賊線沿線及び林道御岳線の林道野猿谷線との分岐から林道荒川線との分岐まで	1,500	
	林道荒川線沿線、林道奥御岳線沿線及び林道御岳線と林道荒川線との分岐以遠(町営林道池の平線沿線を含む)		
	峡北支所	県道原浅尾葦崎線の黒森地区以遠	500
		林道本谷線と林道観音峠大野山線の沿線(県営林道の池の平線沿線を含む)	
		林道本谷釜瀬線沿線	
		林道檜山線と林道日向檜山線沿線	
		林道桑ノ木沢線人面橋以遠と林道大武川線沿線	1,000
		北杜市の林道大平線沿線	
		林道並木上線沿線	
		林道古杣川線沿線	
県道天女山公園線沿線			
林道川俣線沿線			
県道美し森清里線終点以遠	1,500		
釜無川沿いの国土交通省作業道の白川から前小沢まで			
釜無川沿いの国土交通省作業道の前小沢以遠	2,000		
峡東建設事務所	国道 140号の釜沢橋から広川橋まで	500	
	国道 411号の祝橋から柳沢峠まで		
	県道乾徳山線の前橋から林道徳和線との分岐まで		
	林道山口線沿線		
	林道塩平徳和線沿線		
	林道川上牧丘線の起点から林道棚沢線との分岐まで		
	林道水ヶ森線沿線及び林道荒川線の林道水ヶ森線との分岐から林道川上牧丘線との分岐まで		
	林道鈴庫山線の起点から林道竹森線との分岐まで		
	林道雷線沿線		
	市道大平線の下釜口部落上から大平4号橋まで		
	林道菱山深沢線沿線		
	県道大菩薩初鹿野線の国道20号との分岐から天目隧道まで(林道大蔵沢大鹿線を除く)		
	県道日影笹子線の天狗橋から笹子隧道まで		
	林道嵯峨塩深沢線の旧勝沼町側		
	林道嵯峨塩深沢線の旧塩山市側	1,000	
	国道 140号の広川橋以遠(林道沿線除く)		
	国道 411号の柳沢峠から落合橋まで		
	林道余沢線沿線、林道棚沢線沿線及び林道川上牧丘線の林道棚沢線との分岐以遠から林道鶏冠山(西)線との分岐まで		
	県道乾徳山線と林道徳和線との分岐以遠		
	市道大平線の大平4号橋から林道乾徳山線起点まで		
林道竹森線沿線及び林道鈴庫山線の林道竹森線との分岐以遠	1,000		
県道大菩薩初鹿野線のうち、林道砥山線の分岐から長兵衛小屋まで並びに県道塩山(停)大菩薩嶺線の雲峰寺橋から長兵衛小屋まで			
県道大菩薩初鹿野線の天目隧道から嵯峨塩釜泉まで			
林道大蔵沢大鹿線沿線			



## (6) 生コンクリート運搬費

(円/m3)

事務所区分	地 域	運 搬 費
峡東建設事務所	国道 140号の釜沢橋以遠の林道沿線	1,500
	国道 411号の落合橋以遠(甲州市と丹波山村の境まで)	
	林道乾徳山線沿線	
	林道鶏冠山(西)線沿線及び林道川上牧丘線の林道鶏冠山(西)線との分岐以遠	
	林道焼山沢真木線の起点以遠	
	県道大菩薩初鹿野線と林道砥山線に分岐から嵯峨塩釜泉までの間	
	林道蕪入沢上芦川線沿線	500
峡南建設事務所	林道丸山線と林道櫛形山線に分岐から林道丸山線と林道足馴峠線分岐まで。およびこの区間に起点を有する林道	500
	林道五開茂倉線と林道五開線に分岐以遠(十谷峠まで並びに林道五開線と五開小塚線に分岐まで)	
	林道丸山線足馴峠林道分岐から北湯川本流まで	1,000
	林道五開線と五開小塚線に分岐以遠	1,500
	町道佐野線を起点とする林道西乗南線まで	500
	林道西乗南線を起点とする林道沿線	1,000
	林道佐野峠樋之上線、佐野峠思親山線沿線	1,500
	林道上石合線、林道貫ヶ岳西線	500
	林道奥山線を起点とする林道剣抜大洞線に分岐まで	
	林道奥山線を起点とする林道剣抜大洞線に分岐以遠(林道奥山線沿線)	1,500
	林道剣抜大洞線を起点とする月夜の段付近まで	1,000
	林道剣抜大洞線月夜の段付近から林道成島線に分岐以遠	
	林道豊岡梅ヶ島線の水呑9号橋以遠	500
	林道五開茂倉線のうち早川町内(十谷峠まで)	
	県道南アルプス公園線と林道丸山線に分岐以遠荒川橋まで(林道丸山線は北湯川本流まで)	
	林道井川雨畑線の稲又以遠	
	県道南アルプス公園線の荒川橋以遠(林道南アルプス線の広河原ゲートまで)	2,000
	林道南アルプス線の夜叉神隧道西口以遠(林道南アルプス線の広河原ゲートまで)	
林道南アルプス線の広河原ゲートから北沢橋まで	2,500	
林道南アルプス線の北沢橋以遠	3,000	
富士東部建設事務所	吉田支所	
	富士山1合目(標高1,400M)以上の地域	500
	富士山4合目(標高2,000M)以上、5合目(標高2,300M)以下の地域	2,000
	林道盛里線終点以奥	500
	林道奈良子線と林道船窪線に分岐以遠(林道奈良子線の終点まで)	
林道真木小金沢線の小金沢起点から林道奈良子線との分岐まで		
林道小金沢山線の起点以遠	1,000	

注) 生コンクリート運搬費は富士山の地域を除き路線標記となっている。このため上記周辺で施工を行う場合は現場状況を考慮し近隣の運搬費を計上すること。

### 3. 石材類

(地域別道路渡し価格) 平成21年4月1日 (単位:円/m3)

事務所区分	地域番号	地 域	砂	
中北建設事務所	1001	昭和町、中央市の全域。甲府市のうち県道甲府昇仙峡線グリーンライン終点以南で旧上九一色村を除く区域。甲斐市のうち県道敷島竜王線深谷橋以南の区域。南アルプス市のうち中北建設事務所管内の区域。	3,250	
	1002	甲府市のうち県道甲府昇仙峡線グリーンライン終点以北の区域。甲斐市のうち県道敷島竜王線深谷橋以北の区域。	3,650	
	1003	1001地区のうち林道起点より奥地。	3,650	
	1004	1002地区のうち林道起点より奥地。	4,050	
	1005	甲府市のうち旧上九一色村の区域。	3,950	
	峡北支所	1101	韮崎市の全域。北杜市のうち明野町、武川町、白州町の区域。北杜市須玉町のうち県道韮崎増富線孫女橋以南、県道清里須玉線万年橋以南の区域。北杜市長坂町・高根町のうち県道台ヶ原長坂線、県道長坂高根線以南の区域。	3,250
		1102	峡北支所管内のうち1101、1103を除く区域。	3,650
		1103	1101地区のうち林道起点より奥地。	3,650
		1104	1102地区のうち林道起点より奥地。	4,050
	峡東建設事務所	2001	旧山梨市の区域。甲州市のうち県道平沢千野線起点以南、国道411号小田原橋以南及び県道塩山(停)大菩薩嶺線の小田原橋よりの市道との交差点以南の区域。	3,700
2002		山梨市牧丘町、三富の区域。甲州市の2001地区を除く区域のうち、国道411号柳沢峠以南の区域。	4,200	
2003		甲州市のうち国道411号柳沢峠以北の区域。	4,550	
2004		2001地区のうち林道起点より奥地。	4,100	
2005		2002地区のうち林道起点より奥地。	4,600	
2006		2003地区のうち林道起点より奥地。	4,950	
2007		2005地区のうち林道川上牧丘線の標高2,000m以上。	5,600	
2008		笛吹市のうち芦川町以外の区域。	3,250	
2009		笛吹市のうち芦川町の区域。	3,750	
2010		2008地区のうち林道起点より奥地。	3,650	
峡南建設事務所	3001	市川三郷町、増穂町、鯉沢町の全域。身延町のうち旧中富町、旧下部町の区域	3,350	
	3002	3001地区のうち林道起点より奥地。	3,800	
	3003	南部町の全域。旧身延町の区域。早川町のうち県道南アルプス公園線逢来橋以南の区域。	3,200	
	3004	早川町のうち県道南アルプス公園線逢来橋以北の区域。	3,600	
	3005	南アルプス市のうち峡南建設事務所管内の区域。	4,000	
	3006	3003地区のうち林道起点より奥地。(3007地区を除く。)	3,600	
	3007	3006地区のうち林道井川雨畑線稲又以遠。	4,000	
	3008	3004地区のうち林道起点より奥地。	4,000	
	3009	3005地区のうち林道起点より奥地。	4,400	
富士・東部建設事務所	4001	大月市のうち国道139号瀬戸以南、林道奈良子線七保側起点以南及び、林道真木小金沢線真木側起点以南の区域。	4,100	
	4002	旧上野原町のうち県道上野原丹波山線梅久保以南の区域。	3,850	
	4003	大月市のうち国道139号上和田以北の区域。上野原市のうち県道上野原丹波山線初戸以北の区域。	4,300	
	4004	丹波山村、小菅村の全域。	4,450	
	4005	4003地区のうち林道起点より奥地。	4,600	
	4006	上野原市秋山の区域。	4,100	
	4007	都留市の全域。	4,100	
	4008	4007地区のうち林道起点より奥地。	4,500	
	吉田支所	4101	富士河口湖町のうち旧足和田村、旧勝山村、旧上九一色村の区域。	3,800
		4102	旧河口湖町の区域。忍野村、西桂町の全域、富士吉田市のうち富士山1合目までの区域。	4,000
		4103	山中湖村全域。鳴沢村のうち富士山1合目までの区域。	4,100
		4104	道志村の全域。	4,100
		4105	富士山1号目以上の区域。	4,600
4106		富士山3号目以上5号目以下の区域。	5,400	

### 3. 石 材 類

(地域別道路渡し価格) 平成21年4月1日 (単位:円/m3)

事務所区分	地域番号	クラッシャー ラン (30-0)	クラッシャー ラン (40-0)	再生 クラッシャー ラン (40-0)	粒 調 砕 石 (30-0)	粒 調 砕 石 (40-0)	雑割石 控35cm 13個/m <sup>2</sup>	中国御影石 間知石控35cm 10個/m <sup>2</sup>	
中北建設事務所	1001	2,600	2,500	2,250	2,850	2,750	13,650	9,000	
		1002	2,950	2,850	2,650	3,200	3,100		—
		1003	3,200	3,100	2,750	3,450	3,350		—
		1004	3,450	3,350	3,150	3,700	3,600		—
		1005	3,200	3,100	2,800	3,500	3,400		—
	1101	2,700	2,600	2,450	2,950	2,850	14,690		
		1102	3,000	2,900	2,650	3,200	3,100		—
		1103	3,200	3,100	2,900	3,450	3,350		—
		1104	3,500	3,400	3,100	3,800	3,700		—
	峡東建設事務所	2001	2,750	2,650	2,350	3,000	2,900		13,910
2002		3,100	3,000	2,700	3,350	3,250	14,690		
2003		3,450	3,350	3,250	3,700	3,600	—		
2004		3,250	3,150	2,850	3,500	3,400	—		
2005		3,600	3,500	3,200	3,850	3,750	—		
2006		3,850	3,750	3,650	4,100	4,000	—		
2007		4,600	4,500	4,200	4,850	4,750	—		
2008		2,700	2,600	2,350	2,950	2,850	13,650		
2009		3,000	2,900	2,550	3,250	3,150	—		
2010		3,200	3,100	2,850	3,450	3,350	—		
峡南建設事務所	3001	2,900	2,800	2,500	3,100	3,000	—		
	3002	3,400	3,300	3,000	3,700	3,600	—		
	3003	3,100	3,000	2,550	3,350	3,250	—		
	3004	3,650	3,550	2,950	3,900	3,800	—		
	3005	4,150	4,050	3,850	4,350	4,250	—		
	3006	3,600	3,500	3,050	3,850	3,750	—		
	3007	4,000	3,900	3,450	4,250	4,150	—		
	3008	4,150	4,050	3,450	4,400	4,300	—		
	3009	4,650	4,550	4,300	4,900	4,800	—		
富士・東部建設事務所	4001	2,700	2,600	2,350	2,950	2,850	14,300		
		4002	2,750	2,650	2,400	3,000	2,900	14,950	
		4003	3,200	3,100	2,800	3,450	3,350	—	
		4004	3,350	3,250	3,200	3,600	3,500	—	
		4005	3,650	3,550	3,300	3,900	3,800	—	
		4006	3,150	3,050	2,850	3,400	3,300	14,950	
		4007	2,650	2,550	2,350	2,900	2,800	14,170	
		4008	3,150	3,050	2,850	3,400	3,300	—	
	4101	3,000	2,900	2,550	3,250	3,150	14,560		
		4102	2,850	2,750	2,400	3,100	3,000	14,300	
		4103	2,950	2,850	2,500	3,200	3,100	14,430	
		4104	3,150	3,050	2,850	3,400	3,300	14,950	
		4105	3,650	3,550	3,350	3,900	3,800	—	
4106	4,450	4,350	4,150	4,700	4,600	—			

### 3. 石 材 類

(地域別道路渡し価格) 平成21年4月1日 (単位:円/m3)

事務所区分	地域番号	栗石 (5-15)	割栗石 (5-15)	詰石 (15-20)	割詰石 (15-20)	埋め戻し 用砂(山砂) 注).1	置換材 (道路用) 注).2	クッション 用砂(山砂) 注).3	
中北建設事務所	1001	—	3,000	—	3,100	2,400	2,500	2,600	
	1002	—	3,300	—	3,400	2,800	2,900	3,000	
	1003	—	—	—	3,700	2,700	2,800	2,900	
	1004	—	—	—	3,900	3,100	3,200	3,300	
	1005	—	—	—	—	2,650	2,750	2,850	
	峡北支所	1101	—	3,000	—	3,100	2,400	2,500	2,600
		1102	—	3,300	—	3,400	2,700	2,800	2,900
		1103	—	3,500	—	3,600	2,800	2,900	3,000
		1104	—	3,800	—	3,900	3,100	3,200	3,300
	峡東建設事務所	2001	—	3,050	—	3,150	2,350	2,350	2,550
2002		—	3,450	—	3,550	2,750	2,750	2,950	
2003		—	3,600	—	3,700	—	—	—	
2004		—	—	—	3,650	—	—	—	
2005		—	—	—	4,050	—	—	—	
2006		—	—	—	—	—	—	—	
2007		—	—	—	—	—	—	—	
2008		—	3,000	—	3,100	2,300	2,300	2,500	
2009		—	—	—	—	2,550	2,650	2,750	
2010		—	—	—	3,600	—	—	—	
峡南建設事務所	3001	—	3,200	—	3,300	2,450	2,500	2,550	
	3002	—	—	—	3,800	—	—	—	
	3003	—	3,050	—	3,050	2,550	2,600	2,650	
	3004	—	—	—	—	—	—	—	
	3005	—	—	—	—	—	—	—	
	3006	—	3,650	—	3,550	3,100	3,150	3,200	
	3007	—	—	—	—	—	—	—	
	3008	—	—	—	—	—	—	—	
	3009	—	—	—	—	—	—	—	
富士・東部建設事務所	4001	—	3,000	—	3,100	2,500	2,500	2,700	
	4002	—	3,000	—	3,100	2,750	2,750	2,850	
	4003	—	3,500	—	3,600	—	—	—	
	4004	—	3,500	—	3,600	—	—	—	
	4005	—	3,900	—	4,000	—	—	—	
	4006	—	3,400	—	3,500	2,850	2,850	3,050	
	4007	—	3,000	—	3,100	2,500	2,500	2,700	
	4008	—	3,400	—	3,500	—	—	—	
	吉田支所	4101	—	3,300	—	3,400	2,750	2,800	2,850
		4102	—	3,200	—	3,300	2,650	2,650	2,850
		4103	—	3,300	—	3,400	2,750	2,750	2,950
		4104	—	3,400	—	3,500	2,900	2,900	3,100
		4105	—	3,900	—	4,000	—	—	—
4106		—	4,700	—	4,800	—	—	—	

注).1 埋め戻し用砂は、0.075mmふるいの通過百分率が0～10%のもの

注).2 修正CBR 20以上 締固密度90%

注).3 クッション用砂は、0.075mmふるいの通過百分率が0～4%のもの

### 3. 石 材 類

(地域別道路渡し価格) 平成21年4月1日

(単位:円/個)

事務所区分	地域番号	玉			石			
		径20cm以上 25cm未満	径25cm以上 30cm未満	径30cm以上 35cm未満	径35cm以上 40cm未満	径40cm以上 50cm未満	径50cm以上 60cm未満	
中北建設事務所	1001	350	400	450	500	650	750	
		1002	—	—	—	—	—	
		1003	—	—	—	—	—	
		1004	—	—	—	—	—	
		1005	—	—	—	—	—	
	峡北支所	1101	350	400	450	500	650	750
		1102	—	—	—	—	—	—
		1103	—	—	—	—	—	—
		1104	—	—	—	—	—	—
		1105	—	—	—	—	—	—
峡東建設事務所	2001	350	400	450	500	650	750	
	2002	—	—	—	—	—	—	
	2003	—	—	—	—	—	—	
	2004	—	—	—	—	—	—	
	2005	—	—	—	—	—	—	
	2006	—	—	—	—	—	—	
	2007	—	—	—	—	—	—	
	2008	350	400	450	500	650	750	
	2009	—	—	—	—	—	—	
	2010	—	—	—	—	—	—	
峡南建設事務所	3001	300	350	400	450	600	700	
	3002	—	—	—	—	—	—	
	3003	300	350	400	450	600	700	
	3004	350	400	450	500	650	750	
	3005	—	—	—	—	—	—	
	3006	—	—	—	—	—	—	
	3007	—	—	—	—	—	—	
	3008	—	—	—	—	—	—	
	3009	—	—	—	—	—	—	
富士・東部建設事務所	4001	—	—	—	—	—	—	
		4002	—	—	—	—	—	
		4003	—	—	—	—	—	
		4004	—	—	—	—	—	
		4005	—	—	—	—	—	
		4006	—	—	—	—	—	
		4007	—	—	—	—	—	
		4008	—	—	—	—	—	
	吉田支所	4101	—	—	—	—	—	—
		4102	—	—	—	—	—	—
		4103	—	—	—	—	—	—
		4104	—	—	—	—	—	—
		4105	—	—	—	—	—	—
4106	—	—	—	—	—	—		

#### 4. アスファルト混合物

(地域別道路渡し価格) 平成21年4月1日 (単位:円/t)

事務所 区分	地域番号	地 域	歴 青 安 定 処 理 路 盤 材	
中北建設事務所	1051	昭和町、中央市の全域。甲府市のうち県道甲府昇仙峡線グリーンライン終点以南の区域。南アルプス市のうち芦安を除く区域。甲斐市のうち県道敷島竜王線深谷橋以南の区域。	10,400	
	1052	甲府市のうち県道甲府昇仙峡線グリーンライン終点以北の区域。甲斐市のうち県道敷島竜王線深谷橋以北の区域。南アルプス市芦安のうち中北建設事務所管内の区域。	10,400	
	峡北支所	1151	韮崎市の全域。北杜市のうち明野町、武川町、白州町の区域。北杜市須玉町のうち県道韮崎増富線孫女橋以南、県道清里須玉線万年橋以南の区域。北杜市長坂町・高根町のうち県道台ヶ原長坂線、県道長坂高根線以南の区域。	10,400
		1152	峡北支所管内のうち1151地区を除く区域。	10,600
	峡東建設事務所	2051	山梨市のうち三富を除く区域。甲州市のうち国道411号柳沢峠以南の区域。	10,400
2052		山梨市三富の区域。甲州市のうち国道411号柳沢峠以北の区域。	10,400	
2053		2051地区のうち林道川上牧丘線の標高2,000m以上。	10,900	
2054		笛吹市のうち芦川町を除く区域。	10,400	
2055		笛吹市のうち芦川町の区域。	10,400	
峡南建設事務所	3051	市川三郷町、増穂町、鵜沢町の全域。	10,400	
	3052	南部町、身延町の全域。早川町のうち県道南アルプス公園線逢来橋以南の区域。	10,600	
	3053	早川町のうち県道南アルプス公園線逢来橋以北の区域。南アルプス市のうち峡南建設事務所管内の区域。	10,700	
富士・東部建設事務所	4051	大月市、上野原市の全域。	10,400	
	4052	小菅村の全域。	10,700	
	4053	丹波山村の全域。	10,700	
	4054	都留市の全域。	10,400	
	吉田支所	4151	富士河口湖町、西桂町、山中湖村、忍野村、道志村の全域。富士吉田市、鳴沢村のうち富士山1合目未満の区域。	10,400
		4152	富士山1合目以上の区域。	10,700
4153		富士山3合目以上5合目以下の区域。	10,900	

#### 4. アスファルト混合物

(地域別道路渡し価格) 平成21年4月1日 (単位:円/t)

事務所 区分	地域番号	アスファルト混合物							
		粗粒度 (20)	密粒度 (13)(20)	細粒度 (13)	密粒キヤップ <sup>®</sup> (13)(20) 改質Ⅰ型 ゴム入り	密粒度 (13)(20) 改質Ⅱ型	※ ポーラス アスファルト 混合物	開粒度(13) 透水性舗装 (歩道用) (駐車場用)	
中北建設事務所	1051	11,000	11,200	11,450	12,400	13,000	15,400	11,100	
	1052	11,000	11,200	11,450	12,400	13,000	15,400	11,100	
	峡北支所	1151	11,000	11,200	11,450	12,400	13,000	15,400	11,100
		1152	11,200	11,400	11,650	12,600	13,200	15,600	11,300
峡東建設事務所	2051	11,000	11,200	11,450	12,400	13,000	15,400	11,100	
	2052	11,000	11,200	11,450	12,400	13,000	15,400	11,100	
	2053	11,500	11,700	11,950	12,900	13,500	15,900	11,600	
	2054	11,000	11,200	11,450	12,400	13,000	15,400	11,100	
	2055	11,000	11,200	11,450	12,400	13,000	15,400	11,100	
峡南建設事務所	3051	11,000	11,200	11,450	12,400	13,000	15,400	11,100	
	3052	11,200	11,400	11,650	12,600	13,200	15,600	11,300	
	3053	11,300	11,500	11,750	12,700	13,300	15,700	11,400	
富士・東部建設事務所	4051	11,000	11,200	11,450	12,400	13,000	15,400	11,100	
	4052	11,300	11,500	11,750	12,700	13,300	15,700	11,400	
	4053	11,300	11,500	11,750	12,700	13,300	15,700	11,400	
	4054	11,000	11,200	11,450	12,400	13,000	15,400	11,100	
	吉田支所	4151	11,000	11,200	11,450	12,400	13,000	15,400	11,100
		4152	11,300	11,500	11,750	12,700	13,300	15,700	11,400
4153		11,500	11,700	11,950	12,900	13,500	15,900	11,600	

※排水性舗装混合物は平成19年10月からポーラスアスファルト混合物に名称変更。

#### 4. アスファルト混合物

(地域別道路渡し価格) 平成21年4月1日 (単位:円/t)

事務所 区分	地域番号	再生瀝青 安定処理 路盤材	再生アスファルト混合物			アスファルト 混合物 夜間割増	
			再生 粗粒度 (20)	再生 密粒度 (13)(20)	再生 細粒度 (13)		
中北建設事務所	1051	9,800	10,300	10,500	10,750	500	
	1052	9,800	10,300	10,500	10,750	—	
	峡北支所	1151	9,800	10,300	10,500	10,750	—
		1152	10,000	10,500	10,700	10,950	—
峡東建設事務所	2051	9,800	10,300	10,500	10,750	—	
	2052	9,800	10,300	10,500	10,750	—	
	2053	10,300	10,800	11,000	11,250	—	
	2054	9,800	10,300	10,500	10,750	—	
	2055	9,800	10,300	10,500	10,750	—	
峡南建設事務所	3051	9,800	10,300	10,500	10,750	—	
	3052	10,000	10,500	10,700	10,950	—	
	3053	10,100	10,600	10,800	11,050	—	
富士・東部建設事務所	4051	9,800	10,300	10,500	10,750	—	
	4052	10,100	10,600	10,800	11,050	—	
	4053	10,100	10,600	10,800	11,050	—	
	4054	9,800	10,300	10,500	10,750	—	
	吉田支所	4151	9,800	10,300	10,500	10,750	—
		4152	10,100	10,600	10,800	11,050	—
4153		10,300	10,800	11,000	11,250	—	



## 5. 資材単価(一般)

品名	規格	単位	4月1日		参考質量kg
勾配可変側溝 (横断用) グレーチング付 T-25	300*300*2000	個	43,600		475
	300*400*2000	個	46,300		550
	300*500*2000	個	49,000		624
	300*600*2000	個	55,900		780
	300*700*2000	個	59,300		868
	300*800*2000	個	62,700		957
	400*400*2000	個	54,600		642
	400*500*2000	個	57,500		721
	400*600*2000	個	60,400		800
	400*700*2000	個	68,200		971
	400*800*2000	個	71,700		1064
	500*400*2000	個	62,500		773
	500*500*2000	個	65,700		861
	500*600*2000	個	68,900		949
	500*700*2000	個	72,200		1038
	500*800*2000	個	77,100		1126
	500*900*2000	個	85,000		1331
	500*1000*2000	個	88,900		1433
	600*400*2000	個	75,900		884
	600*500*2000	個	79,300		977
	600*600*2000	個	82,700		1070
	600*700*2000	個	86,100		1163
	600*800*2000	個	91,400		1256
	600*900*2000	個	95,000		1349
	600*1000*2000	個	105,000		1569
600*1100*2000	個	110,000		1676	
600*1200*2000	個	114,000		1783	
道路用鉄筋コンクリート側溝 JISA5345 (PU側溝) 用 グレーチング 1m物 T-25 (ゴム付 編目普通)	300用 410×995×50+40+5(参考形状)	枚	18,300		35.6
	400用 510×995×65+40+5(参考形状)	枚	24,300		51.2
	500用 622×995×90+30+5(参考形状)	枚	40,200		92.4
道路用鉄筋コンクリート側溝 JISA5345 (PU側溝) 用 グレーチング 0.5m物 T-25 (ゴム付 編目普通)	300用 410×501×50+40+5(参考形状)	枚	10,300		18.2
	400用 510×501×65+40+5(参考形状)	枚	14,400		26.2
	500用 622×501×90+30+5(参考形状)	枚	24,000		47.5
勾配可変側溝用 グレーチング 1m物 T-25 (ゴム付 編目普通)	300用 400×995×50+40+5(参考形状)	枚	18,200		34.6
	400用 500×995×65+40+5(参考形状)	枚	24,200		49.7
	500用 600×995×90+30+5(参考形状)	枚	34,600		81.3
	600用 700×995×100+35+5(参考形状)	枚	47,500		112.5
勾配可変側溝用 グレーチング 1m物 T-25 (ゴム付 編目細目)	300用 400×995×38+50+5(参考形状)	枚	23,300		41.3
	400用 500×995×44+60+5(参考形状)	枚	40,500		79.5
	500用 600×995×55+65+5(参考形状)	枚	42,700		101.6
	600用 700×995×55+80+5(参考形状)	枚	62,700		115.1

品名	規格	単位	4月1日		参考質量kg
勾配可変側溝用 グレーチング 0.5m物 T-25 (ゴム付 編目普通)	300用 400×495×50+40+5(参考形状)	枚	10,700		17.5
	400用 500×495×65+40+5(参考形状)	枚	14,700		25.3
	500用 600×495×90+30+5(参考形状)	枚	20,900		41.8
	600用 700×495×100+35+5(参考形状)	枚	26,100		57.9
勾配可変側溝用 グレーチング 0.5m物 T-25 (ゴム付 編目細目)	300用 400×495×38+50+5(参考形状)	枚	11,800		20.6
	400用 500×495×44+60+5(参考形状)	枚	20,500		39.8
	500用 600×495×55+65+5(参考形状)	枚	26,400		50.8
	600用 700×495×55+80+5(参考形状)	枚	31,300		56.7
標準設計場所打ち用 U型側溝蓋 歩道用 C1型	630*100	枚	2,410		78
	730*100	枚	2,810		99
C2型 T-20	630*100	枚	3,180		103
	630*130	枚	3,120		101
鉄筋コンクリートL型 (JIS A 5372 附5) PL3型	H=150	個	4,730		166
	H=200	個	5,600		194
	H=250	個	6,190		210
コンクリート標柱杭	河川用 15*15*80	本	3,340		43
	砂防指定地用 12*12*100	本	2,670		35
コンクリート境界ブロック (JIS A 5371 附2) 歩車道境界 (両面R)	A 150/190*200*600	個	760		48
	B 180/230*250*600	個	1,190		72
	C 180/240*300*600	個	1,400		89
コンクリート境界ブロック (JIS A 5371 附2) 1本切下げ (片面R)	A	個	1,080		33
	B	個	1,590		53
	C	個	1,930		58
コンクリート境界ブロック (JIS A 5371 附2) 1本切下げ (両面R)	A	個	1,140		37
	B	個	1,790		48
	C	個	2,110		62
コンクリート境界ブロック (JIS A 5371 附2) 3本切下げ (片面R)	A	個	-		44/33/26
	B	個	1,610		62/43/35
	C	個	1,960		75/62/43
コンクリート境界ブロック (JIS A 5371 附2) 平 (片面R)	A H=100	個	720		22
	B H=100	個	1,060		23
	C H=100	個	1,290		40
コンクリート境界ブロック (JIS A 5371 附2) 平 (両面R)	A H=100	個	760		24
	B H=100	個	1,190		30
	C H=100	個	1,400		47
円形水路 横断用 エントリーP型本体 グレーチング付 T-25	φ200 L=2000	個	32,300		403
	φ250 L=2000	個	38,500		525
	φ300 L=2000	個	42,900		843
	φ350 L=2000	個	52,600		1134
	φ400 L=2000	個	56,800		1314
	φ500 L=2000	個	78,700		1962
	φ600 L=2000	個	97,500		2635

品名	規格	単位	4月1日		参考質量kg
円形水路 縦断用 サイクルJ型本体 サイクルA型本体 T-25	φ200 L=2000	個	18,400		359
	φ250 L=2000	個	21,400		455
	φ300 L=2000	個	23,900		590
	φ350 L=2000	個	27,900		835
	φ400 L=2000	個	33,700		953
	φ500 L=2000	個	48,800		1498
	φ600 L=2000	個	70,100		2353
円形水路 乗り入れ用 サイクルS型本体 T-25	φ200 L=2000	個	21,800		453
	φ250 L=2000	個	23,900		548
	φ300 L=2000	個	27,300		690
	φ350 L=2000	個	31,400		877
	φ400 L=2000	個	37,200		994
	φ500 L=2000	個	55,000		1527
	φ600 L=2000	個	77,100		2523
円形水路 都市型用 サイクルフロアー本体 アングル付 T-25	φ200 L=2000	個	35,200		384
	φ250 L=2000	個	37,100		525
	φ300 L=2000	個	40,300		680
	φ350 L=2000	個	44,400		894
	φ400 L=2000	個	50,100		1024
	φ500 L=2000	個	68,200		1567
	φ600 L=2000	個	89,100		2441
円形水路 勾配可変型 サイクルフロー可変式本体 アングル付 T-25	φ200 L=2000	個	37,200		384
	φ250 L=2000	個	39,100		525
	φ300 L=2000	個	42,300		680
	φ350 L=2000	個	46,400		894
	φ400 L=2000	個	52,100		1024
	φ500 L=2000	個	70,200		1567
	φ600 L=2000	個	91,100		2441
円形水路用歩車道境界 ブロック 片面R、両面R	50H L=1000	個	-		24
	100H L=1000	個	2,390		43
	150H L=1000	個	2,550		66
	200H L=1000	個	2,970		85
	250H L=1000	個	3,110		108
サイクルJ型集水桝 グレーチング付 T-25	200用 H=600	個	27,400		354
	250用 H=700	個	31,900		375
	300用 H=700	個	34,800		392
	350用 H=700	個	40,000		423
	400用 H=700	個	45,000		440
	500用 H=1000	個	57,600		748
本体用グレーチング T-25	一般タイプL=1000	個	2,800		4

品名	規格	単位	4月1日		参考質量kg
鉄筋コンクリート側溝蓋 T-20	400×100厚	枚	1,640		48
	450×100厚	枚	1,890		55
	500×100厚	枚	2,090		61
	550×100厚	枚	2,300		67
	600×100厚	枚	2,510		73
	650×100厚	枚	2,750		80
	700×100厚	枚	2,950		86
	400×120厚	枚	1,990		58
	450×120厚	枚	2,270		66
	500×120厚	枚	2,510		73
	550×120厚	枚	2,780		81
	600×120厚	枚	3,020		88
	650×120厚	枚	3,290		96
	700×120厚	枚	3,530		103
	400×150厚	枚	2,500		73
	450×150厚	枚	2,810		83
	500×150厚	枚	3,120		90
	550×150厚	枚	3,470		99
	600×150厚	枚	3,780		108
	650×150厚	枚	4,120		117
700×150厚	枚	4,430		126	
岩石工	大型ブレーカー 用 チゼル	600～800kg級	本	58,600	
		1300kg級	本	85,500	
防護柵工	ガードレール 特別色 エキストラ (加算額) ダークブラウン(DB) グレーベージュ(GB) ダークグレー(DG)	Gr-A-4E	m	1,090	
		Gr-B-4E	m	1,090	
		Gr-C-4E	m	1,090	
		Gr-Am-4E	m	1,700	
		Gr-Bm-4E	m	1,700	
		Gr-A-2B	m	1,090	
		Gr-B-2B	m	1,090	
		Gr-C-2B	m	1,090	
		Gr-Am-2B	m	1,700	
		Gr-Bm-2B	m	1,700	
	ガードパイプ 特別色 エキストラ (加算額) (DB)(GB)(DG)	Gp-Cp-2E	m	1,000	
		Gp-Bp-2E	m	1,000	
		Gp-Cp-2B	m	1,000	
		Gp-Bp-2B	m	1,000	

## 6. 資材単価(橋梁)

項目	品名	単位	4月1日		備考
無塗装耐候性鋼板 素地調整費	原板ブラスト SIS Sa2.5	m <sup>2</sup>	82		
	製品ブラスト SIS Sa2.5 (注2)	m <sup>2</sup>	1,420		

(注1) 塗装前処理における2次調整については、土木工事標準積算基準書 IV-7-②-1のとおり、積上げにより計上すること。

- (注2) 1 無塗装耐候性鋼板に対する原板ブラストは、工場加工前の原板に製鋼工場でブラストによる素地調整をする処理方法をいう。  
 2 無塗装耐候性鋼板に対する製品ブラストは、工場加工後の部材に加工工場でブラストによる素地調整をする処理方法をいう。  
 3 素地調整における表面処理規格は、SIS Sa2.5を標準とする。  
 4 労務費、消耗品材料費、機械器具損料を含む。

### ボルト類・その他

名 称	規 格	単 位	4月1日		摘 要
高力六角ボルト F 10 TW	M20mm	T	335,000		
	M22mm	T	335,000		
	M24mm	T	350,000		
高力六角ボルト F 10 TW ウェザーコート処理	M20mm	T	405,000		
	M22mm	T	405,000		
	M24mm	T	420,000		
高カトルシアボルト S 10 TW	M20mm	T	320,000		
	M22mm	T	320,000		
	M24mm	T	335,000		
高カトルシアボルト S 10 TW ウェザーコート処理	M20mm	T	395,000		
	M22mm	T	395,000		
	M24mm	T	410,000		
橋名板 (青銅製)	100 × 300 × 15	枚	16,800		
	150 × 450 × 15	枚	37,800		
橋歴板(青銅製)	300 × 200 × t=13mm	枚	33,600		
橋歴板(鑄鉄製)	300 × 200 × t=13mm	枚	33,600		

注: 高力六角ボルト、高カトルシアボルト価格の適用は、現場持ち込み、取引数量5t程度。

## 7. 資材単価(砂防)

名 称	規 格	単 位	4月1日			摘 要
砂防用銘板	600×450	枚	143,000			
(ブロンズ製)	500×350	枚	98,000			
ワイヤーロープ 6×19 O/O(A)	Φ 22mm	m	719			

## 8. 資材単価(下水道)

### (1) 組立マンホール(T-25荷重対応品)

品名		形状寸法	区分	単位	4月1日	備考	
調整器具		調整高25mmまで	—	組	2,320		
		調整高45mmまで	—	組	4,000		
		コマ型調整器具	—	組	2,080	ホルトナット込み	
調整リング		600*50	I種	個	3,120		
		600*100	I種	個	4,990		
		600*150	I種	個	6,860		
		600*200	I種	個	8,400		
0号マンホール	斜壁	600*750*300	I種	個	12,800		
		600*750*450	I種	個	18,000		
		600*750*600	I種	個	21,900		
	直壁	750*300	I種	個	9,750		
		750*600	I種	個	16,600		
		750*900	I種	個	23,700		
		750*1200	I種	個	30,600		
		750*1500	I種	個	37,700		
		750*1800	I種	個	45,000		
	管取付け壁	750*600	I種	個	17,400		
		750*900	I種	個	24,400		
		750*1200	I種	個	31,400		
		750*1500	I種	個	38,500		
		750*1800	I種	個	45,600		
	底板	有効高 130~150	I種	個	11,800		
	1号マンホール	斜壁	600*900*300	I種	個	14,100	
			600*900*450	I種	個	19,100	
600*900*600			I種	個	23,800		
直壁		900*300	I種	個	10,800		
		900*600	I種	個	18,700		
		900*900	I種	個	26,800		
		900*1200	I種	個	34,700		
		900*1500	I種	個	42,800		
		900*1800	I種	個	50,800		
		900*2100	I種	個	58,100		
		900*2400	I種	個	65,600		
管取付け壁		900*600	I種	個	19,500		
		900*900	I種	個	27,600		
		900*1200	I種	個	35,400		
		900*1500	I種	個	43,600		
		900*1800	I種	個	51,500		
		900*2100	I種	個	58,800		
底板	有効高 130~150	I種	個	14,700			

注1: マンホールは日本下水道協会規格(JSWAS A-11)適合品。

品名		形状寸法	性能区分	単位	4月1日		備考
2号マンホール	斜壁	600*1200*300	I種	個	28,000		
		600*1200*450	I種	個	34,900		
		600*1200*600	I種	個	43,800		
	直壁	1200*600	I種	個	31,100		
		1200*900	I種	個	44,700		
		1200*1200	I種	個	58,200		
		1200*1500	I種	個	71,800		
		1200*1800	I種	個	85,300		
		1200*2100	I種	個	98,100		
		1200*2400	I種	個	111,000		
	管取付け壁	1200*600	I種	個	34,300		
		1200*900	I種	個	47,200		
		1200*1200	I種	個	62,200		
		1200*1500	I種	個	76,800		
		1200*1800	I種	個	90,000		
		1200*2100	I種	個	103,000		
	底板	1200*2400	I種	個	117,000		
有効高 150		I種	個	28,700			
3号マンホール	斜壁	900*1500*300	I種	個	45,200		
		900*1500*600	I種	個	-		
	スラブ(床版斜壁)	600*1500*200	I種	個	62,000		
	直壁	1500*600	I種	個	46,100		
		1500*900	I種	個	66,200		
		1500*1200	I種	個	85,900		
		1500*1500	I種	個	105,000		
		1500*1800	I種	個	125,000		
		1500*2100	I種	個	144,000		
		1500*2400	I種	個	164,000		
	踊り場直壁	有効高 300	I種	個	-		
		// 600	I種	個	95,400		
	連結直壁	1500*300	I種	個	51,000		
	管取付け壁	1500*600	I種	個	48,400		
		1500*900	I種	個	79,000		
		1500*1200	I種	個	99,900		
		1500*1500	I種	個	119,000		
1500*1800		I種	個	142,000			
1500*2100		I種	個	162,000			
底板	1500*2400	I種	個	181,000			
	有効高 150	I種	個	46,600			

注1: マンホールは日本下水道協会規格(JSWAS A-11)適合品。



## (2) 削孔代

マンホール名	対象管種・呼び径		削孔径	単 位	4月1日		備考
	ヒューム管	塩ビ管					
0号、1号用 (I種)	—	100		箇所	3,360		
	—	150	φ206	箇所	3,360		
	150	200	φ252	箇所	3,940		
	200	250	φ304	箇所	4,530		
	250	300	φ356	箇所	5,120		
	300	350	φ410	箇所	5,790		
	350	400	φ464	箇所	6,300		
	400	450	φ530	箇所	6,880		
1号用 (I種)	450	500	φ586	箇所	7,470		
	500	600	φ644	箇所	8,350		
	600	—	φ760	箇所	9,490		
2号用 (I種)	—	100		箇所	4,360		
	—	150	φ206	箇所	4,360		
	150	200	φ252	箇所	5,120		
	200	250	φ304	箇所	5,790		
	250	300	φ356	箇所	6,630		
	300	350	φ410	箇所	7,300		
	350	400	φ464	箇所	8,140		
	400	450	φ530	箇所	8,730		
	450	500	φ586	箇所	9,570		
	500	600	φ644	箇所	10,700		
	600	—	φ760	箇所	12,000		
	700	—	φ886	箇所	14,200		
	800	—	φ1002	箇所	18,300		
900	—	φ1120	箇所	23,600			
3号用 (I種)	—	100		箇所	5,120		
	—	150	φ206	箇所	5,120		
	150	200	φ252	箇所	6,210		
	200	250	φ304	箇所	6,970		
	250	300	φ356	箇所	7,980		
	300	350	φ410	箇所	8,900		
	350	400	φ464	箇所	9,660		
	400	450	φ530	箇所	10,500		
	450	500	φ586	箇所	11,500		
	500	600	φ644	箇所	12,900		
	600	—	φ760	箇所	14,500		
	700	—	φ886	箇所	17,200		
	800	—	φ1002	箇所	22,000		
	900	—	φ1120	箇所	28,300		
	1000	—	φ1270	箇所	35,000		
1100	—	φ1380	箇所	41,600			
1200	—	φ1500	箇所	—			

## 9. 資材単価(道路情報板等)

名 称	規 格	単 位	4月1日				摘要
HL-7型情報板 (薄型) <sup>注1</sup>	注記4参照	基	15,100,000				機器費
LED式小型情報板 <sup>注2</sup>	注記4参照	基	6,560,000				機器費
道路情報板設置に伴う NTT申請費用		式	36,000				

### 注 記

- HL-7型情報板(薄型)は、表示部・LED駆動部、副制御部、電源部、筐体、機側操作盤、耐電変器(3KVA)、注意灯、交互表示機能、分電盤、主制御装置局増設費による機器の単価。
- LED式小型情報板は、表示部・LED駆動部、電源部、筐体、機側操作盤、耐電変器(1.0~2.0KVA)、分電盤、フリーパターン機能、主制御装置局増設費による機器の単価。
- 適用に機器費とある場合は、全ての間接工事費の対象としない。
- 道路情報板仕様(規格)

高解像度LED式表示板形式		HL7形(薄型)	小形
外形寸法(標準)		W3760×H1360×D150	W2500×H420×D250
ドット数		縦96×横336	縦32×横224
文字数		7文字2段	7文字1段
フォント		縦45×横39	縦30×横26
素子間隔		10mm	10mm
素子寿命		30,000時間	30,000時間
文字色		赤、黄緑及び橙	赤、黄緑及び橙
耐雷容量(標準)		3KVA	1KVA
耐雷容量(ヒーター付)		5KVA	2KVA
伝送規格		HDLC1200bps	HDLC1200bps
MCからの制御種別		固定項目固定画面フリーパターン	固定項目固定画面フリーパターン
MCへの登録内容	1	端末名	端末名
	2	電話番号	電話番号
	3	端末番号	端末番号
	4	二次局アドレス	二次局アドレス
	5	表示項目	表示項目

**6-4 建設発生土ストックヤード利用料金**単位(円/m<sup>3</sup>)

名 称	4月1日
搬 出 土	430
搬 入 土	830

注) 運搬費は別途。

注) スtockヤードでの敷き均し、積み込み作業は含まれている。